

台風の接近などに伴う大規模災害への備え


タイムライン(行動計画)をお知らせします

市は、台風の接近に伴う大規模災害に備え、台風の上陸時間から逆算して、市や関係機関、市民の皆さんが対応する目安となる、タイムライン（行動計画）を作成しました。今回は、その中から市民の皆さんの対応に関係する部分を抜粋して紹介します。

台風の上陸や大雨の予報が、夜から明け方となる場合には、明るいうちに避難できるような時間を前倒しして避難勧告などを発令しますので、防災行政無線やテレビなどによる避難情報や気象情報にご注意ください。

※台風の色や強さ、コースなどにより対応時間や対応内容が変わることがあります

※タイムラインは対応の目安です。身の回りの状況、避難情報や気象情報に留意して対応してください

大雨の状況	気象情報	市の対応	市民の皆さんの対応
台風の発生 (3～5日前) ▼	○台風予報 ○台風進路予測など	○情報収集、分析と共有対応方針などを決定	○テレビやインターネットなどで気象情報を確認
台風上陸の恐れ (1～2日前) ▼	○大雨・洪水注意報などの発表	○事業の中止、休校、休園などの措置を決定	○ハザードマップなどによる避難所、避難ルートの確認
台風の接近 雨が強さを増す (6～12時間前) ▼	○大雨・洪水警報などの発表	○災害警戒本部設置 ○危険箇所などの巡視 ○避難所の開設と職員配置を検討	○防災グッズの準備 ○自宅保全、安全対策確認
大雨となる (約3時間前) ▼	○水防団待機水位到達 (注1)	○消防団活動準備	○身の回りの異常現象(河川の増水、土砂災害の前兆)に警戒 ※状況に応じて自主避難
大雨が一層激しくなる ▼	○避難判断水位到達 (注2)	○災害対策本部設置 ○避難所開設、職員配置 ◎避難準備・高齢者等避難開始を発令	○避難に時間を要する人と支援する人は避難を開始。その他の人は避難の準備
台風の最接近・上陸 広い範囲で数十年に一度の大雨 	○氾濫危険水位到達 (注3) ○土砂災害警戒情報発表 ○記録的短時間大雨情報発表 ※数十年に一度のレベルのときは、「特別警報」を発表	◎避難勧告または避難指示(緊急)を発令 ○通行規制、行動規制などを広報 ○被害状況の把握、災害対応業務	○速やかに避難場所へ避難 ※外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内の2階以上など、より安全な場所に避難しましょう

(注1) 水防団待機水位：甲子川（礼ヶ口）2.2m、鵜住居川（日ノ神橋）2.3m

(注2) 避難判断水位：甲子川（礼ヶ口）2.7m、鵜住居川（日ノ神橋）2.8m

(注3) 氾濫危険水位：甲子川（礼ヶ口）2.9m、鵜住居川（日ノ神橋）3.5m

問い合わせ 防災危機管理課 防災係 ☎27-8441